

## 【看護研究相談・支援事業】

# 看護研究相談・支援等の手引き

## ■ 看護研究相談・支援事業

看護実践研究センターでは、山形県内の小規模病院（概ね 200 床未満）や診療所、高齢者施設等に勤務する看護職の方々が、日常業務や看護の実践から生じた疑問や課題を、患者さんのケアの質の向上につなげていく看護研究活動に対し支援を行います。

看護実践研究センターでは、看護研究相談・支援事業として、「看護研究に係る研修会・講演会の開催、講師等の派遣」、「看護研究についての相談や支援」、「共同研究の企画・実施」の事業を実施します。

### 1 看護研究に係る研修会・講演会の開催

看護研究について必要な知識やプロセス等を学ぶ研修会や講演会を開催します。開催の際はご案内しますので、管理者の方は看護職の方の参加にご配慮をお願いします。

#### [申込み方法]

- ・ 開催の際はホームページ等でご案内しますので、所定の方法でお申し込みください。

#### [費用]

- ・ 無料です。

### 2 看護研究に係る研修会等への講師の派遣

病院内等で行う看護研究に関する研修会に講師を派遣します。また、研修会の内容についてもご相談ください。

#### [申込み方法]

- ・ 申込書（様式—1（ホームページからダウンロードしてください。））に、希望する講習の内容等について記入し、原則として開催日の1か月前までに看護実践研究センターにお申し込みください。なお、教員の内諾が得られている場合はその旨をご記入ください。
- ・ 研修会の内容等についてのご相談もお受けしますので、申込書に必要な内容を記入し提出してください。

#### [フロー]

- ・ 看護実践研究センターでは、講習のテーマにふさわしい講師を調整し、その結果をご連絡します。
- ・ 看護実践研究センターで、講習に必要な環境や資料等の打ち合わせを行います。
- ・ 研修会終了後は実施状況報告書（様式—2）を提出してください。

#### [費用]

- ・ 講師料及び交通費とも無料です。

[了解していただきたい事項]

- ・ 授業の関係で日程等について調整をお願いする場合や派遣がかなわない場合がありますのでご了承ください。
- ・ 同一病院内での長期にわたる研修の場合はすべての講習にはお応えできない場合があります。

### 3 看護研究についての相談や支援

看護職の方が行っている、又は行おうとする看護研究（看護実践力の向上に向けた研究も含む。）について、担当の教員が個別に指導します。指導を受けたい各プロセス（テーマ決定、研究計画書の作成、データの収集・分析、考察・結論、発表）に応じて指導します。

[申込み方法等]

- ・ 申込書（様式—3）に研究のテーマ、段階、希望する支援内容等必要事項を記入し、看護実践センターにお申込みください。なお、指導教員の内諾が得られている場合はその旨をご記入ください。
- ・ 研究計画書が作成されている場合は、申込書に研究計画書を添付してください。

[フロー]

- ・ 看護実践研究センターでは、申込書や研究計画書を参考に指導教員を決定し、申込者にご連絡します。
- ・ 看護実践研究センターにおいて、申込者と指導教員の初回の面談日を調整します。
- ・ 2回目以降の指導については、指導教員と調整してください。
- ・ 指導終了後は実施状況報告書（様式—2）を提出してください。
- ・ 研究発表を行ったなど看護研究が一定の区切りが着いた場合は、研究成果（論文等が掲載された抄録等）をお送りください。

[費用]

- ・ 指導料は無料です。

[了解していただきたい事項]

- ・ ご希望の研究テーマの指導にふさわしい教員がいない場合は、研究指導をお引き受けできない場合があります。
- ・ 看護研究のプロセス全体を通じた指導もお受けしますが、各プロセスに応じた指導を基本とし、指導回数は各プロセスについて概ね2回程度とします。なお、状況に応じて指導の回数は考慮します。
- ・ 発表する論文に指導教員の氏名を記載するか否かについては、指導教員と相談ください。（指導の内容、程度により、指導教員が氏名掲載をお断りすることがあります。）

#### 4 共同研究の企画・実施

研究計画の立案等の指導や助言だけでなく、問題提起や研究の概要を構築する段階から看護実践現場の看護職の方々と本学の教員が共同して看護研究を実施します。共同研究では、より質の高い看護研究の実践を目指します。

##### [申込み方法等]

- ・ 申込書（様式—4）に、共同研究を行いたい研究の概要及びその理由等必要事項を記入し、看護実践研究センターにお申し込みください。
- ＊ 本学の教員の専門分野や研究テーマは本学のホームページからご覧いただけます。

##### [フロー]

- ・ 看護実践研究センターで、必要に応じ申込書に基づき研究の概略等をお聞きします。
- ・ 共同研究教員が決定次第、看護実践研究センターから申込者に共同研究を行う教員をご連絡します。合わせて、初回の打ち合わせの日程調整を行います。
- ・ 2回目以降の打ち合わせ・研究の実施については共同研究教員と調整してください。

##### [費用]

- ・ 指導に要する費用は無料ですが、共同研究で経費が発生する場合に要する費用については共同研究者同士で負担してください。

##### [了解していただきたい事項]

- ・ 共同研究のテーマに応じて、看護実践研究センターで教員をコーディネートしますが、共同研究者の選定等の希望に添えない場合もあります。
- ・ 又、共同研究を行う適切な教員がない場合などは、共同研究としてお受けできない場合もあります。
- ・ 共同研究の成果については、原則として論文作成や学会発表を行うこととします。

看護研究相談・支援 申込書（研修会等用）

平成 年 月 日

山形県立保健医療大学  
看護実践研究センター長 宛て

病院等施設名称 \_\_\_\_\_

(住所) \_\_\_\_\_

依頼者氏名 \_\_\_\_\_

下記のとおり依頼したいので申し込みます。

記

依頼内容	<p>研修会講師依頼 ・ 研修会の内容相談 いずれかに○印をつけてください。</p>
<p>研修会の具体的な 内容（目的、対象者 等）</p>	
<p>依頼を希望する講 義内容及び講師等</p>	
<p>期間</p>	<p>平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日 上記のうち 回程度</p>
<p>連絡先</p>	<p>電話番号 ; FAX ; E-mail ;</p>

郵送、FAX（023-686-6614）又は E-mail（jimoto-nurse.jp）でお申し込みください。

## 看護研究相談・支援 実施状況報告書

平成 年 月 日

山形県立保健医療大学

看護実践研究センター長 宛て

\* 研修会等の終了後及び看護研究相談の終了後（一連の相談が終了したとき）に下記の項目を記入の上、郵送、FAX 又は E-mail で提出してください。

氏名（代表者）	
施設等名称	
支援内容	研修会講師依頼 ・ 研修会の内容相談 ・ 看護研究相談
実施日	
講師氏名又は研究指導教員名	
実施状況  * 研修会講師の場合は、題名や参加人数等 * 研究指導の場合はその内容	
今後の方針 * 学会発表・論文投稿等の計画等	

ご意見・ご要望	
---------	--

郵送又は FAX（023-686-6614）、E-mail（jimoto-nurse.jp）で報告ください。

看護研究相談・支援 申込書（看護研究用）

平成 年 月 日

山形県立保健医療大学  
看護実践研究センター長 宛て

氏名	(男・女) (経験年数 年)
所属施設等・部署	連絡先：TEL. FAX. E-mail
研究のテーマ及び概要	テーマ ;  概要 ;
相談の段階  * 該当する段階に ○を付けてください。	i テーマの決定 ii 研究計画の作成 iii データの収集・分析 iv 考察・まとめ v 発表
相談の内容	
共同研究者名(いる 場合記入してくだ さい。)	(経験年数 ; ) (経験年数 ; )
研究計画書	別紙の通り * 研究計画書は概ね別紙の項目を記載してください。一部未記入でも構いません。

郵送又は FAX (023-686-6614) , E-mail (jimoto-nurse.jp) でお申し込みください。

<別紙>

## 看護研究 研究計画書

研究者氏名	
[研究のテーマ]	
[研究の背景] 先行研究等状況等	
[研究の目的・意義] 達成しようとする研究の目的、先行研究から見た本研究の意義と価値等	
[研究方法] 対象者、調査内容・方法、データの収集・分析方法等	
[倫理的配慮] 対象者の同意を得る方法、個人の不利益への配慮、個人情報の管理等	
[研究スケジュール]	

## 共同研究申出書

平成 年 月 日

山形県立保健医療大学  
看護実践研究センター長 宛て

氏名	(男・女) (経験年数 年)
所属病院等・部署	連絡先：TEL. FAX. E-mail
希望する共同研究名	
希望する理由	
これまでの研究経験	
所属長押印欄	氏の共同研究への参加を了承します。  印



郵送又は FAX (023-686-6614) , E-mail (jimoto-nurse.jp) でお申し込みください。